

いわき民報

発行所 いわき民報社
平市田町一番地電話三八一
編輯兼發行人 千原克己
印刷 印刷部
日刊 但月曜を除く
定価一ヶ月十円一季二十五円

主力鑛の出超も空し

中旬の出炭成績またも赤字

常盤炭田中旬の出炭は依然資源不足と單價の未定が大きな懸念として、東北管内で千五百一十(又東部)炭田)も千五百七十の赤字で結局七萬三千の目標に對して七萬四千四百一十の賣額で千五百五十八の赤字を生じた。この中であつて常盤、古河、好間大日本、勿來の主力鑛は過剰なく底をなして、いづれも目標を突破、その賣額を示してはいることは頗るしい限りである。

各鑛別の成績

各鑛別の成績は左の通りである(カッコ内は内訳、▲印は増産)

東北管内
常盤本八、八六六(八、五〇〇)三六六(内内郷七、〇八八)七、四〇〇(▲)
三三二(同常盤三、二〇九)一、六〇〇(六、〇九〇)
▽古河好間七、一六六(七、〇〇〇)一六六(大日本勿來五、三三六)四、三〇〇(一、〇三六)小田一、四三三(一、六〇〇)▲
一、一〇〇(八七〇)戸部八、四〇〇(八、二〇〇)▲
四〇〇(六〇〇)二四〇(矢野四七四)五〇〇(▲)六、六〇〇(四九〇)一四、九〇〇(三、〇〇〇)▲
九〇〇(三九七)日置業一、六〇九(一、四〇〇)二、九〇〇(同福島五、一八五)〇(一八〇)小野田三九八(五〇〇)▲
一〇一(三三三)七〇〇(七〇〇)品川黒田五九五(六〇〇)▲

東部管内
▽常盤中郷三、三七七(五〇〇)八七七(同神山二、一四一)一、四〇〇(▲)一、五九九(大日本勿來五〇〇)六〇〇(▲)一、二〇〇(▲)

高萩四、二五二(四、七〇〇)▲
四四七(同形一、九〇〇)六、五〇〇(▲)四、〇〇〇(重四二、二四四)一、〇五〇(三三三)山口一、三九八(二、二五〇)一四八(山一、七〇〇)一、九〇〇(▲)一九九(上田五七三)五〇〇(七二)▲
五〇〇(七二)▲
四七二(一、七〇〇)▲
一、二八〇(本九〇四)七五〇(一、四四四)其他一、八〇〇(三、三〇〇)▲一、四〇〇

労働戦線の統一へ

全連と國鐵青年部が

労働戦線の統一をめぐらうと、全連と國鐵青年部が、全連平支支部青年部では十五日午後一時から平市内で國鐵青年部と青年部幹部會の合同大會を協賛する。

この決定は、各方面目的の統一とするもので、運賃その他を中心とした。

日鐵青年部は十五日午後十時から常盤炭田に於て合同大會並びに青年部幹部會の合同大會を協賛する。

東部管内支店、個人では豊岡野村本義雄氏が衆への大蔵大臣賞をかくとくした。

大蔵大臣賞を獲得

榮之の豊岡野村本義雄氏

榮之の豊岡野村本義雄氏、労働戦線の統一に御尤なぞと早くやなかつたか、婦人會の初手柄存在を認め申した。

◇出炭中旬も赤字 産炭復興のカギは石炭にある、資材難に一般もつと協力すべし、田圃追水不足はないが、産炭も産炭もなやむあちらよければこちらが困つたもの。

◇少年の不良化に町村に補導員を置く、悪い心を導く。

各種委員選任協議

二十日市會と協議會を招集

平市會は二十日午後一時から、公會議日本間に招集、二十一年度入才追加修正案を、はじめて市議員退任手當支給條件制定の件、市税と課徴金、令改正の件等を協議する。なお市會協議會は同日九時から市長室に招集、市會幹事委員、市議員各委員の選任を、はじめて市會の運営について協議する。

市吏員にも 援農休暇

三日間の休暇

市では十五日から七月五日までのあひだ三日間の援農休暇を行ふことになった。なおこれにともない各官が、市役所を離れることになった。少年補導員は各警察署に配属される。

陳情委員 出陣

海外引揚 遊藝城遊一日ないし二日間位の援農休暇を出す。

薪炭夏山増産

石城地 務期間中製炭業者には毎月一所では七月か、際あたり最低百俵、副業者には九月までの一俵から少くとも一回以上三ヶ月間を薪の出炭を行わしめる一方、製炭夏山増産期なわあみ俵の職技會をも開き、間と鑑打つて生産意欲の昂揚につとめる。夏が来ると、ことなつた、また増産供出用して薪炭増産のため期間中に製炭を完成したものは地下足袋一足を特配するほか成績優良な生産者、指導者、輸送者には、木確保をはじめ早期集約、盛り澤山各種物資が特配されることになり各山元はこのおよび小運送の増強、薪炭増産期間をまへに早くも増強包装材料の確保などを主眼に力をこめてゐる。

懸賞圖案發表

過般募集せる本社の社章及び社員章の結果選定なから一等入賞者無きため發表を控へて居りましたが、本社の落成も近くなり、また各社員章に依りて懸賞圖案に決定し、一等以下の方々に賞品を授けようとする。入賞者は御定券ながら本社から發送のはがき特券の上御來社願ひます。

株式 いわき民報社

1等 無
2等 無
3等 無
4等 無
5等 無
6等 無
7等 無
8等 無

平市鍛冶町四
桑名ハルイ
平市鍛冶町五
下部 正男

舊役員將校 届出の注意

舊役員將校 二 市庶務課では及び取消の届出は七月十日までに必ず行ふよう要請して居る。舊役員將校將校の名は作製

少年補導員

少年補導員は各警察署に配属される。

産馬 検査

産馬 那馬商組合では、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十八日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日、三十一日、の検査を実施する。

最近上野驛附近に於て乗降客に對しマルトモ

最近上野驛附近に於て乗降客に對しマルトモ店員又はマルトモの親戚の者と稱し金品を詐取し居る者あり被害頻々との事なるも本店に於ては店主店員共に旅行先に於て他より金品を借入るが如き事は絶対に無之に付かゝる御間遠無之様御注意願ひます。

平市四丁目
マルトモ書店
マルトモ食堂

